

## 平成18年度 事業評価書

地 域 名	富山県高岡市	選定年度	H17年度	事業規模	大規模事業
まちづくり協議会名	高岡市環境と経済の好循環のまちモデル協議会				
モデル事業名	高岡市環境と経済の好循環のまちモデル事業				

### 1. 事業の実施状況

委託事業	H17年度	普及啓発事業等として、省エネ見学ツアー、省エネ講習会、たかおかエコネットワークづくり事業等を実施。また、啓発パンフレットを作成。
	H18年度	普及啓発事業等として、地域公共交通活用モデル事業、たかおかエコネットワークづくり事業、省エネ見学ツアーなどを実施。また、エコライフ普及のためのカレンダー型絵本を作成。
交付金事業	H17年度	金属溶解炉モデル改修事業として、金属溶解炉に廃熱回収装置を取り付ける省エネを目的とした改造を行う。 また、バイオディーゼル燃料化事業として、学校給食等の廃食油をBDFとして再生する。
	H18年度	木質バイオマス燃料化事業として、木質廃パレット等をチップ化し、ボイラー等の燃料として圏域内工場等に供給するためのチップ燃料製造施設を整備。

### 2. 評価・分析

①事業の特色・モデル性	<p>地元のサッシ産業に着目し、複層サッシ等の普及により一般家庭の省エネを推進するとともに、地域産業の振興を目的としている。</p> <p>さらに、省エネ名人の家事業は、一般家庭に導入する省エネ設備の種類による点数制を導入し、総得点数に応じて助成額を決めるところに工夫が見られる。</p>		
②環境保全効果 (二酸化炭素排出削減効果等)	二酸化炭素排出削減効果	備 考	
	目標値	557	H17年度事業分
	実績値	(172)	H17年度整備施設のH18年度稼働実績
(目標値・実績値単位:t-CO2/年)			
<p>平成17年度は金属溶解炉モデル改修事業、バイオディーゼル燃料化事業について事業着手しているものの、事業終了が平成18年6月末と7月であるため、平成18年度の効果測定はその一部である。二酸化炭素排出削減効果は得られているものの、目標に達しているとは言えないため、一層の努力が必要。</p> <p>平成19年度以降は廃食油回収計画の見直し等により、目標に近づくよう努力されたい。</p>			
③経済活性化効果	<p>事業遅延のため、平成17年度事業(金属溶解炉モデル改修事業、バイオディーゼル燃料化事業)の平成18年度結果についてはその一部であるが、設備導入による経費節減額の削減効果は出ている。</p> <p>今後は操業が本格化することにより、さらなる効果を期待するとともに、この取組を広めるように努められたい。</p>		
④その他			